

栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。

病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病（一部の疾患を除く）および5類定点把握疾病（性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く）です。5類定点把握疾患は、指定された県内20カ所の病原体定点医療機関（インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点）で診断された患者の検体を対象としています。

令和5(2023)年7月分

(1) 病原体検出状況一覧(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	乳児	急性脳炎疑い	ふん便	遺伝子検出(PCR、Sequence解析)	ヒトパレコウイルス3型
2	乳児	急性脳炎疑い	血漿	遺伝子検出(PCR、Sequence解析)	ヒトパレコウイルス3型
3	高校生	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O157 VT1(+)、VT2(+)
4	50歳代	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)	A群溶血性レンサ球菌TB3264型
5	30歳代	腸管出血性大腸菌 感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)、VT2(-)
6	乳児	腸管出血性大腸菌 感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)、VT2(-)
7	中学生	腸管出血性大腸菌 感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)、VT2(-)
8	40歳代	腸管出血性大腸菌 感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)、VT2(-)

(2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	90歳代	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 遺伝子検出(PCR)、 ディスク拡散法	CRE:カルバペネマーゼ 非産生株